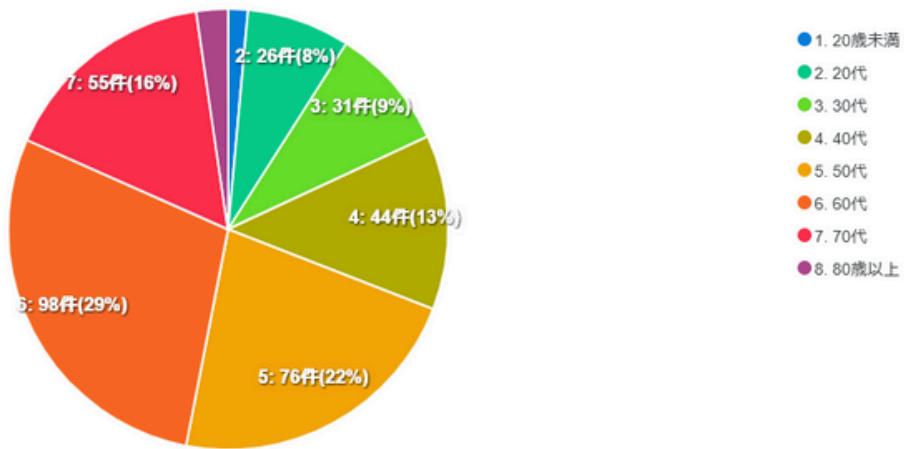
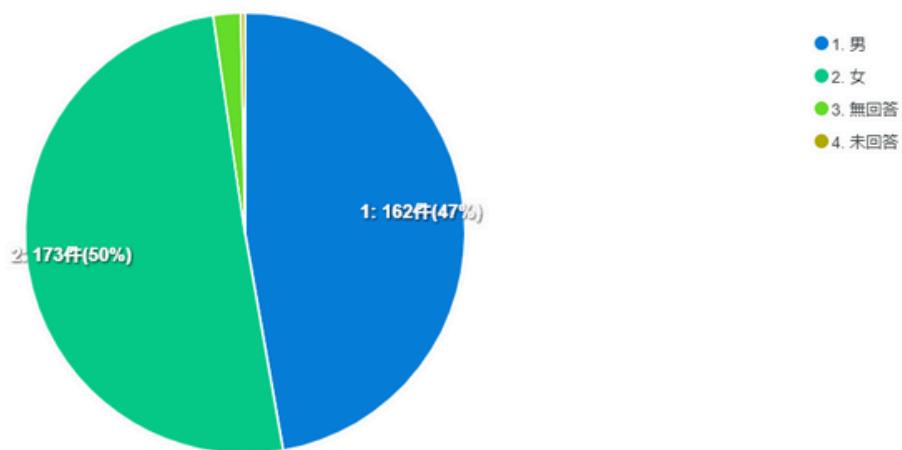


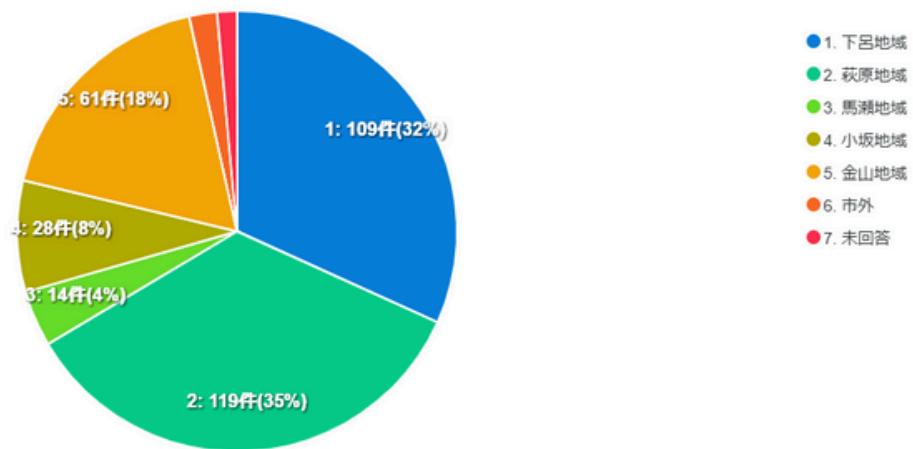
年代



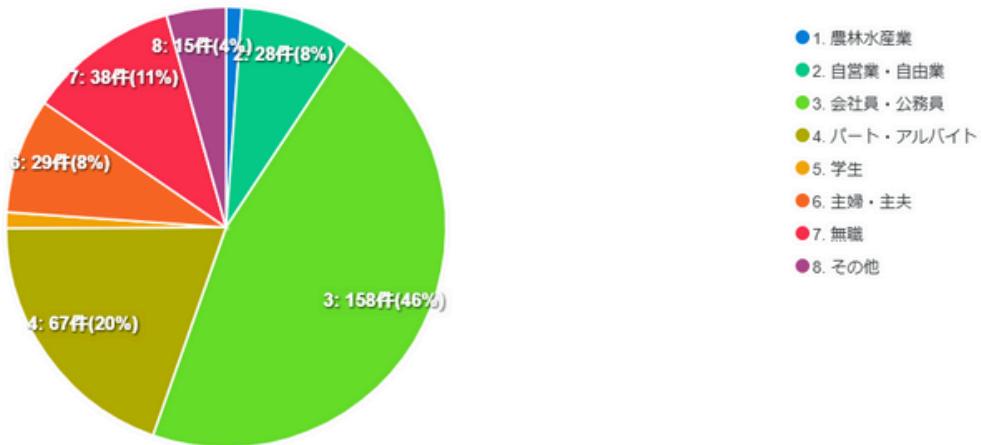
性別



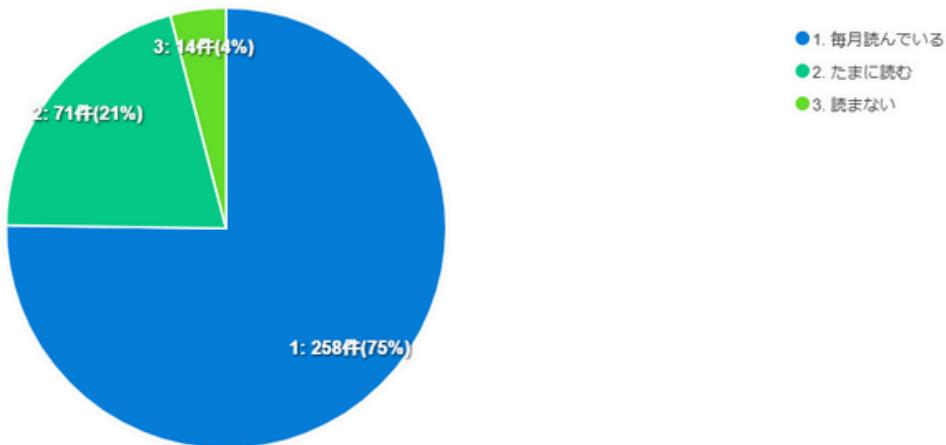
お住まいの地域はどこですか？



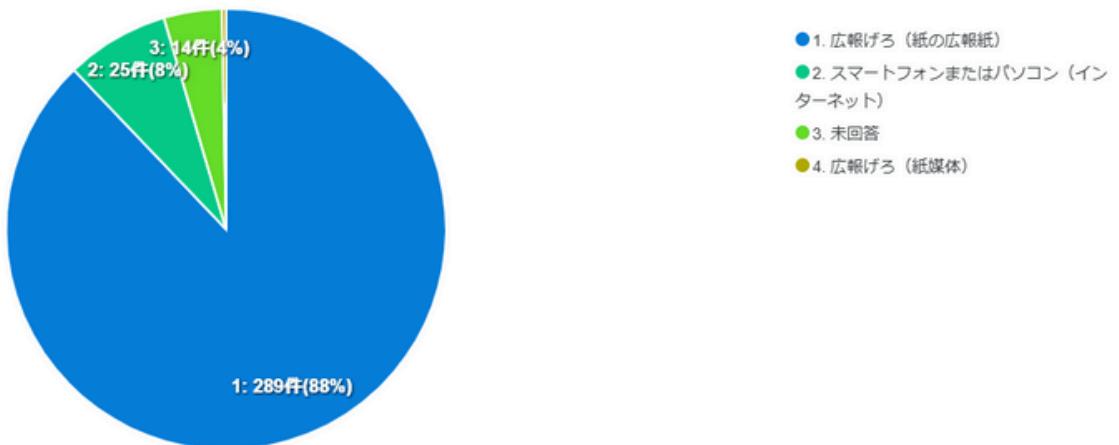
職業



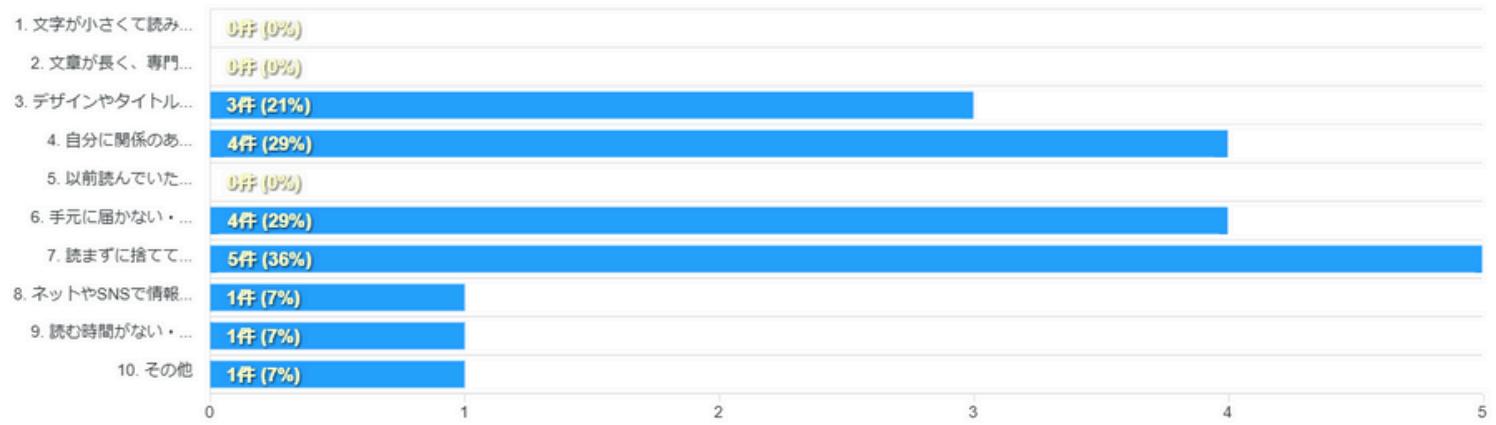
「広報げろ」を読んでいますか？



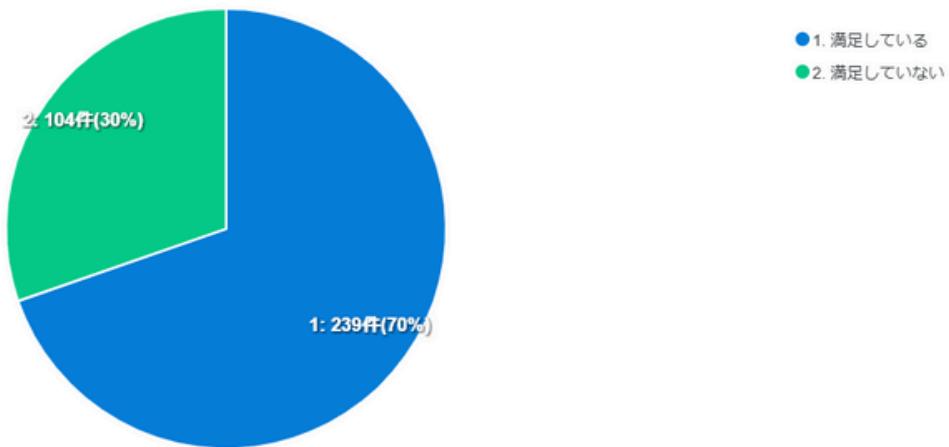
「「毎月読んでいる」「たまに読む」と答えた人は、主にどちらで読まれますか？】



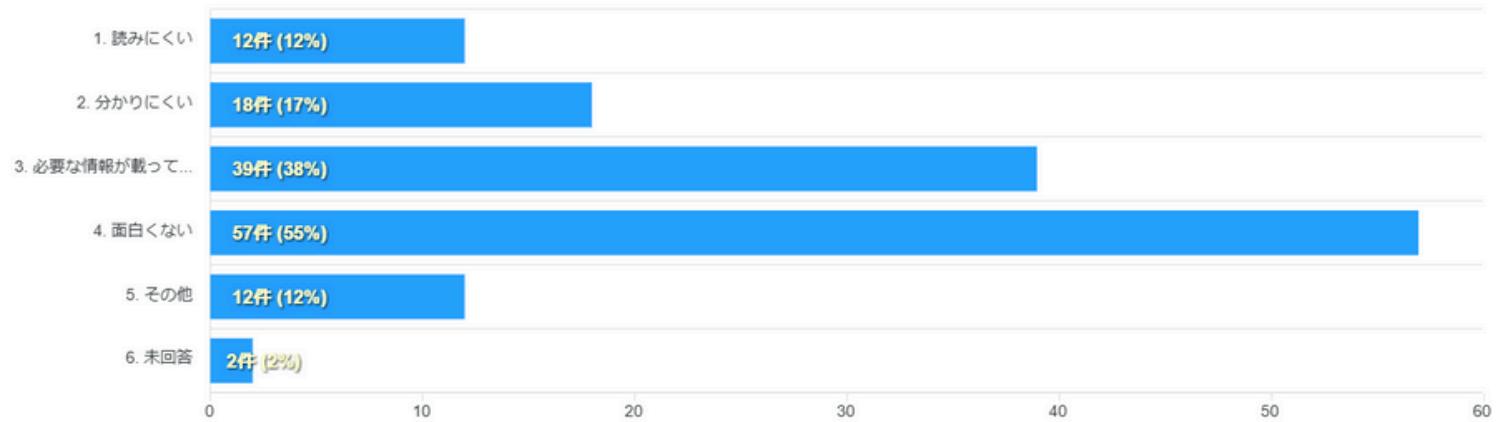
「「読みない」と答えた人は、理由を教えてください。」



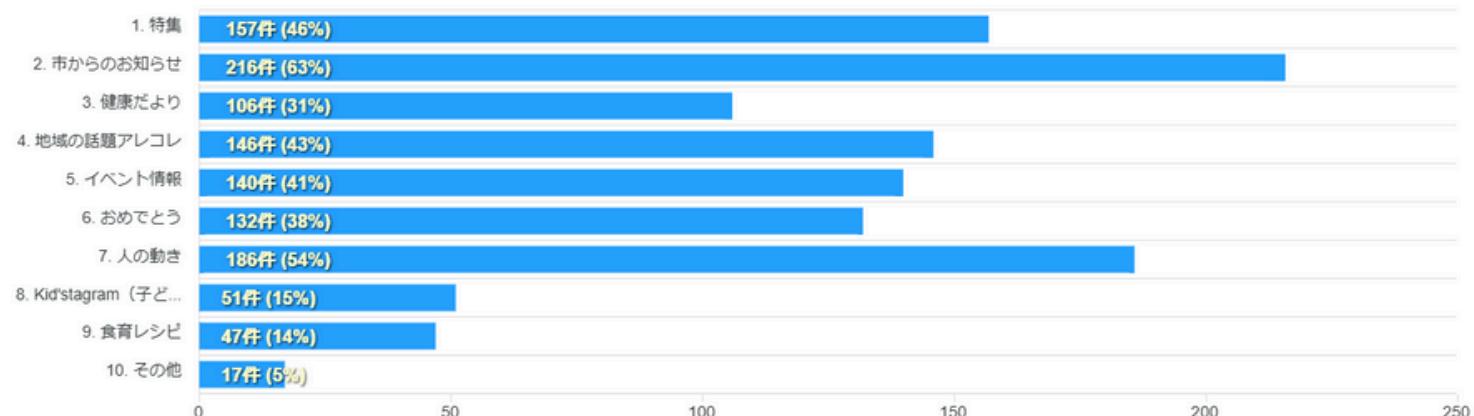
現在の広報誌に満足していますか？



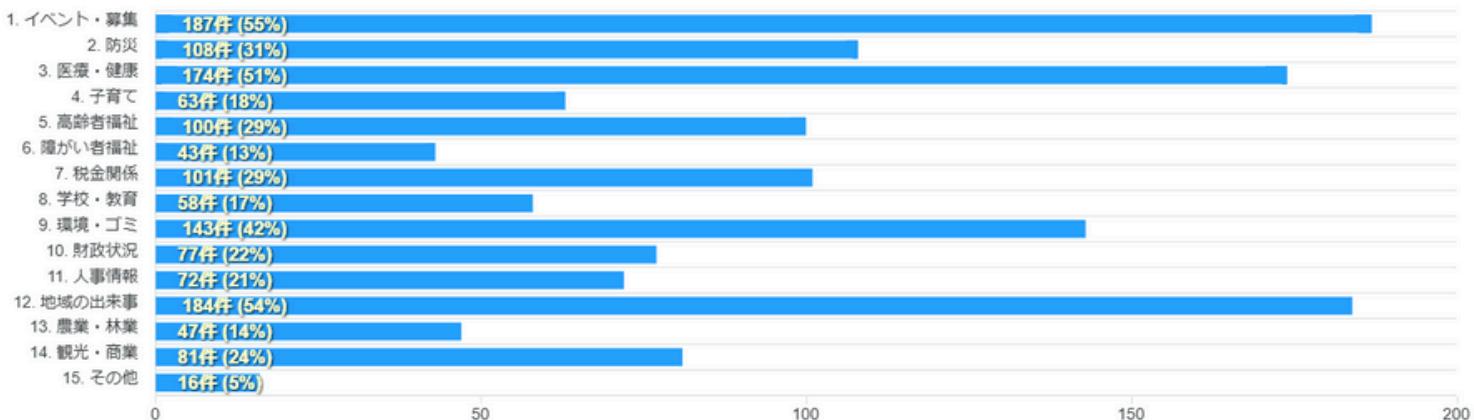
「「満足していない」と答えた人は、その理由を教えてください。」



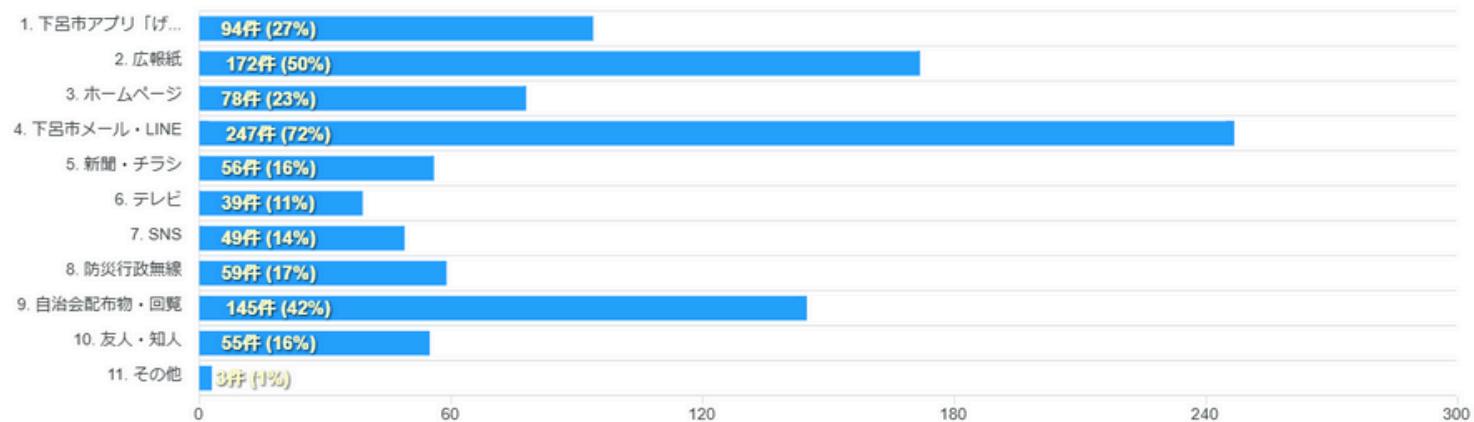
よくご覧になるページはどれですか？（複数選択可）



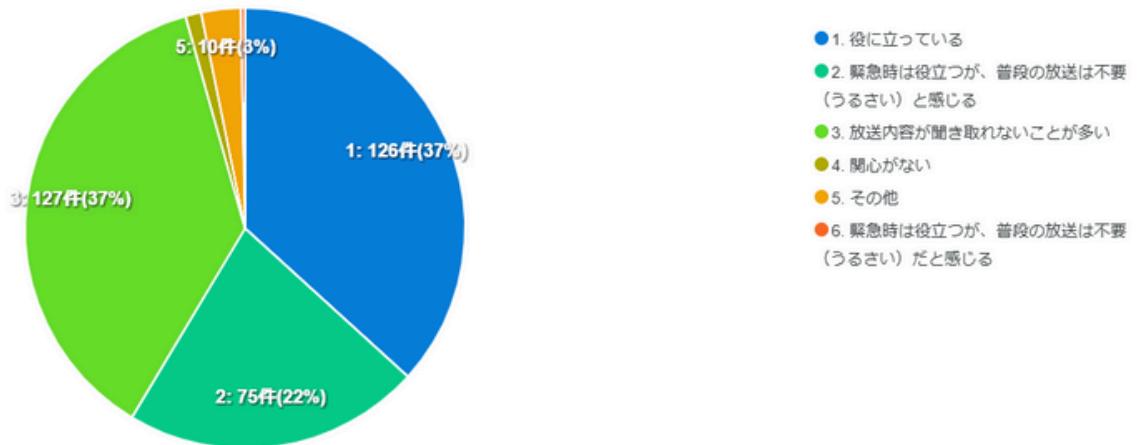
広報紙で知りたいと思う内容は何かですか？（複数選択可）



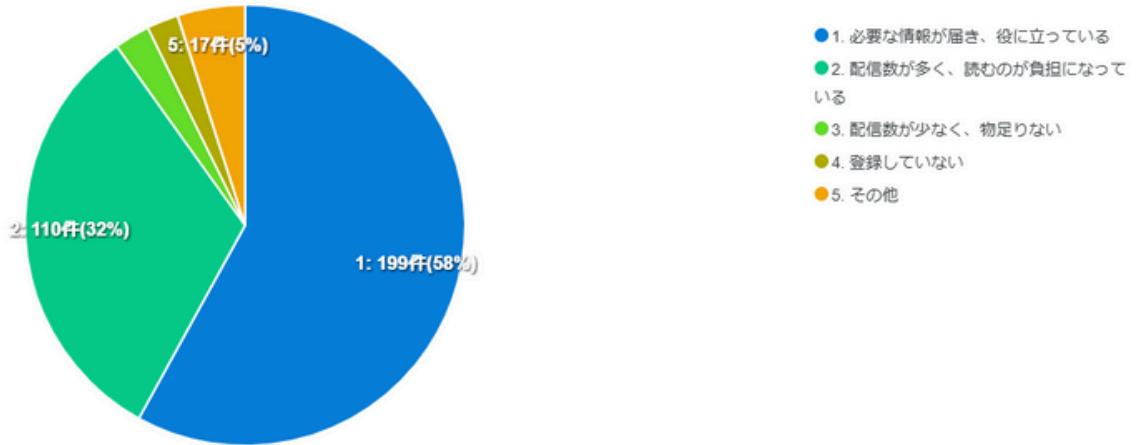
下呂市の情報はどこから入手していますか？（複数選択可）



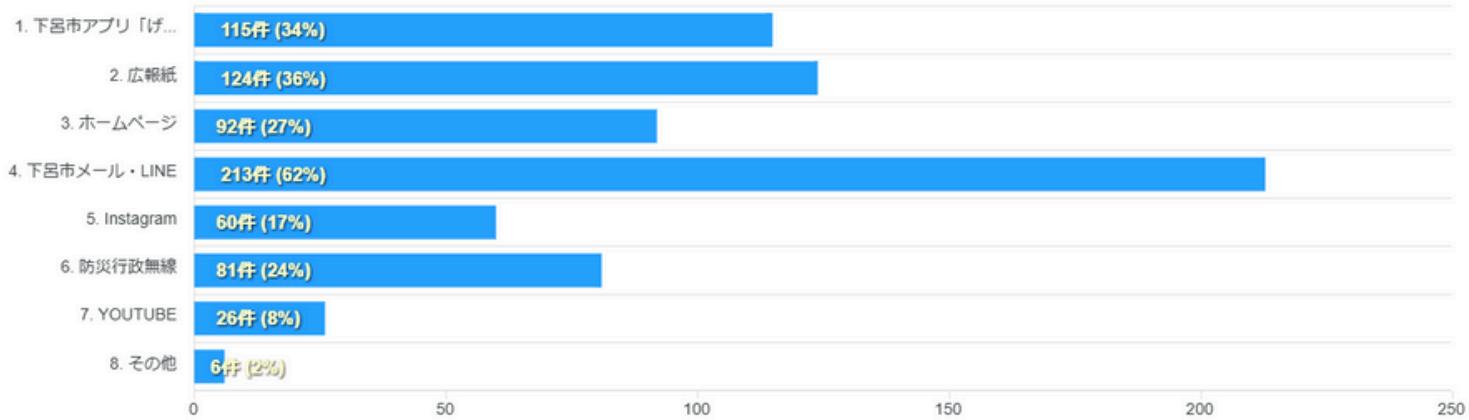
市からの同報無線（室内・屋外放送）について、率直な感想をお選びください。



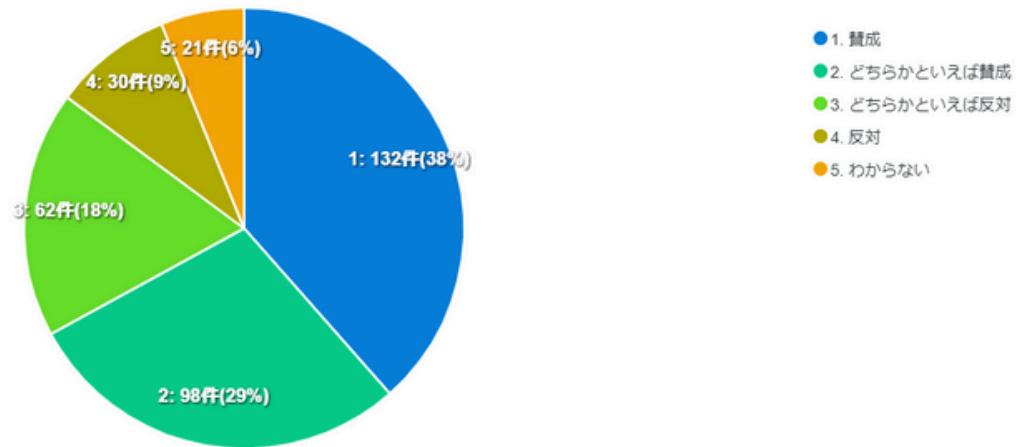
市からのメール・LINE配信について、率直な感想をお選びください。



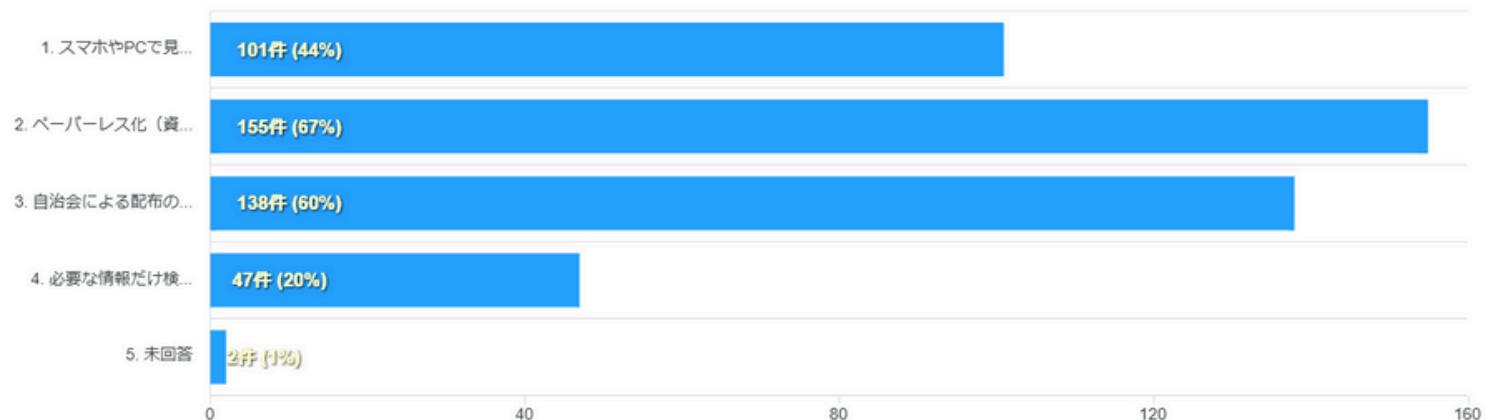
今後、市からの情報を受け取る際に、力を入れてほしい媒体は何ですか？（複数選択可）



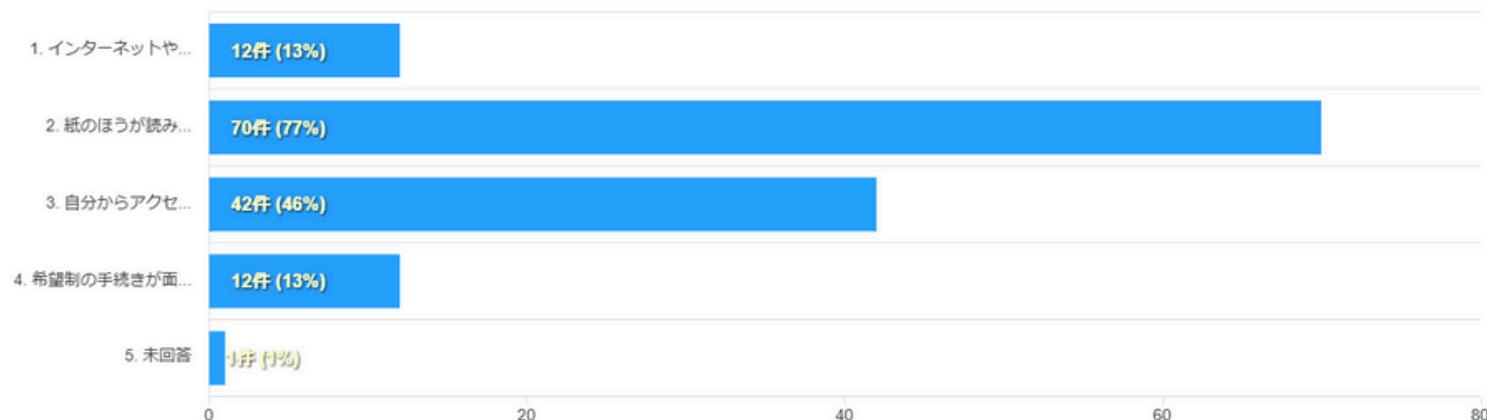
将来的に「デジタル配信化（紙は希望者のみ配布）」という方針について、どう思いますか？



その理由はですか？



その理由はですか？



広報紙の改善に関するご意見・ご要望まとめ

【誌面構成・デザインについて】

●文字・レイアウトの見やすさ

高齢の方でも読みやすいよう、文字サイズを大きくしてほしい。

文字量を減らし、写真やイラストを増やして直感的に分かりやすくしてほしい。

専門用語や横文字を避け、平易な言葉や補足説明を用いてほしい。

目次を設けたり、イベント日程をカレンダー形式の一覧にするなど、検索性を高めてほしい。

ファイリング用にパンチ穴（またはガイド）を復活させてほしい。

●写真・ビジュアル

表紙写真は市を代表する「顔」として、選定基準やクオリティにこだわってほしい。

市民（子供、働く人、活動団体など）の活き活きとした笑顔の写真を掲載し、親しみやすい雰囲気にしてほしい。

フリー素材ではなく、地域性のある写真やイラストを使用してほしい。

【掲載内容について】

●情報の充実と選定

イベント情報だけでなく、税金、補助金、介護施設、医療情報など、暮らしに直結する情報を詳しく載せてほしい。

特定地域に偏らず、市内の各地域の魅力をバランスよく紹介してほしい。

若い世代へのインタビューや、元気な高齢者の活動紹介など、市民にスポットを当てた記事を増やしてほしい。

クーポンなどのお得な情報の掲載を検討してほしい。

●行政情報の透明性・深掘り

市の課題や財政状況、不祥事の経過など、耳の痛い情報も含めて誠実かつ詳細に発信してほしい。

ただの「お知らせ」にとどまらず、市の施策や将来像が伝わる特集を組んでほしい。

【デジタル化・配布方法について】

●スマートフォン・Webへの対応

スマホで閲覧しやすいレイアウト（文字の大きさ、縦スクロールなど）に最適化してほしい。

アプリやWebカレンダーとの連携など、デジタルならではの機能性を高めてほしい。

紙面とデジタルの役割分担（詳細はQRコードで誘導など）を進めてほしい。

●配布のあり方

自治会や配布担当者の負担軽減のため、デジタル配信への移行や郵送、希望制などを検討してほしい。

地区による配布日のばらつきを改善してほしい。

高齢者など紙媒体を必要とする層への配慮は継続してほしい。

【総評・その他】

現在のクオリティや職員の編集努力を評価する。

「広報」にとらわれず、雑誌感覚で読めるような柔らかい誌面づくりを目指してほしい。

その他のご意見・ご要望まとめ

【デジタル配信・ホームページについて】

●配信頻度と内容の整理

LINEやメールの配信数が多いため、緊急情報（災害・防犯等）と日常のお知らせを区別し、重要情報が埋もれないようにしてほしい。

緊急時以外はタイトルとリンクのみにするなど、短文で読みやすくしてほしい。

アプリ、メール、LINEでの情報の重複を整理してほしい。

●利便性とアクセシビリティ

ホームページの検索性を向上させ、情報へたどり着きやすくしてほしい。

画像のみの案内ではなくテキストデータも併記するなど、読み上げ機能や検索に配慮してほしい。

アプリ（カタログポケット等）の閲覧数など、反応が分かるようにしてほしい。

●デジタルデバイドへの対応

高齢者向けのスマホ・パソコン教室を開催するなど、デジタル化に取り残さないサポートをしてほしい。

【広報紙の配布・あり方について】

●配布の負担軽減

自治会や配布担当者の負担を考慮し、デジタルへの完全移行や希望者のみへの配布、郵送などを検討してほしい。

●媒体の使い分け

若い世代向けのデジタル化推進と、高齢者向けの紙媒体の継続、双方のバランスを保ってほしい。

紙媒体ならではの「一覧性」や「手元に残る良さ」を大切にしてほしい。

【掲載内容・企画について】

●地域・人の魅力発信

市内で活躍する企業、個人、習い事、ボランティア活動など、市民にスポットを当てた紹介記事を増やしてほしい。

図書館だより（新刊紹介）や、不用品のリサイクル情報（譲ります・求む）などのコーナーがあると良い。

●行政情報の深化

イベントのお知らせだけでなく、市の施策、予算、将来のビジョンなど、行政の考えを具体的に発信してほしい。

市長のコラムやメッセージを通じて、市政への想いを伝えてほしい。

良い情報だけでなく、課題や検証結果なども含めた透明性のある情報公開をしてほしい。

【同報無線・その他】

●同報無線の運用

緊急時や災害時などの重要な情報に絞って放送してほしい。

音声を聞き取りやすく改善してほしい（声のトーンや話す速度など）。

●窓口対応

役場職員の挨拶や対応を、より明るく丁寧にしてほしい。